

令和元年度決算審査特別委員会 Q&A

9月16日、17日の2日間、令和元年度の町の予算が適正に執行されているか、行政効果を確認し評価を行う決算審査特別委員会を開催しました。質疑の一部を要約して掲載しています。



総務費

SNS（ツイッター、フェイスブック、インスタ）での情報発信について

Q 町職員による積極的な「ツイート」、「いいね」など「フォローワー数」を増やしていく取組を。情報発信までの掲載内容の確認や点検は。

A フォローワー数は平成30年度の倍近くに伸びている。今後も写真などを活用して取り組み、職員にもさらに呼びかける。SNSの更新は情報を発信する担当課で行うが、政策推進課で確認をしている。町広報紙への掲載内容やイベント情報などは担当課で即時に発信をしている。

ふるさと寄附について

Q 平成29年度をピークに寄附額が減少している。貴重な財源であり減少の要因と対策を。

A ふるさと寄附のサイトにおいて、返礼品の人気ランキングへの掲載が大きく影響する。新たなふるさと寄附サイトの導入や商品の見せ方、定期便や訳あり返礼品など、ニーズに応じた返礼品の掲載に努めている。返礼品の協力事業者の勉強会も開催している。

民生費

緊急通報システムについて

Q 通報の件数と対応の内容は。高齢者が増える中で設置数が減少しているが周知の方法は。

A 通報件数は254件、その中では誤って押してしまったという件数もある。出動内容は火災出動1件、緊急出動44件、相談9件、電池切れ41件、協力員の対応6件、誤報153件であった。令和元年度38台取り外しており、内訳は入院・施設入所22件、死亡11件、転出2件、家族が頻繁に来るため2件、娘と同居1件となっている。周知方法は、ケアマネージャーはもちろん、民生委員などにも活用について周知をお願いしている。



緊急通報受信センター
(委託先:北海道健康づくり財団(札幌))

衛生費

墓地の貸付けについて

Q 1899件の貸付けしている墓地は古いものからある。全ての墓地の管理者と連絡を取り合える状況にあるのか。

A 墓地を貸付けした時の住所、氏名は押さえているが、その方が引っ越したなど、それ以降の情報については押さえていない。連絡が取れない墓地の管理者もある状況で調査の方法を検討したい。

ごみの減量について

Q ごみの搬入量では可燃ごみは微増している。減量化への取組は。

A ごみの分別に取り組んでいる。くりりんセンターの資源ごみ品質検査で、昨年5月は41%、6割が資源ごみとして使えなかった。この結果を受け、公区長会議、広報紙で何度も分別についてお願いした。12月の検査では67%、今年1月の検査では68・4%、7月の検査では73・8%まで上がってきた。1市3町の平均ではまだ低い状況であり、引き続き周知していく。

商工費

商工会事業者ガイドブックについて

Q 全戸配布されて素晴らしいすてきな冊子だった。ガイドブックの活用状況など発行後の事業評価は。

A 町内にこれほど事業所があったことを初めて知ったとの声を聞いている。特に工業関係の紹介や事業者の顔を見せる人物紹介を中心に構成した。活用については、さまざまな施設への配布とともに転入してきた方に配布して認知を高めている。実際に消費につなげてもらうことが大切だと考えており、商工会とも意見を交わしながら進めたい。



教育費

魅力ある高校づくり支援事業補助金について

Q 町内の中学生に対して、幕別清陵高校に進学したいと思ってもらえる魅力を伝える取組は。スクールバスの運行は。

A 補助金は部活動等送迎の支援、高校での各種検定試験の受検に伴う支援などを行っている。町内の中学生を対象にオープンスクールを開催するなど進学しやすい情報の提供も行っている。清陵高校へのスクールバスは既存のバス路線との関係から運行は行わなかった。

授業改善チーム活用事業について

Q 3年間の取組での効果は。

A 各学校3人のスタッフが回って授業を行い、先生方の指導力の向上につながった。子どもたちも理解力が高まった感触を受けている。先生方から授業の中でも生かしたいという声も聞いている。先生方にご苦労もかけましたが、今回の事業をうまく各学校で生かし、子どもたちの授業改善、学力向上につなげていくよう努めたい。

◆議会日誌（8月～10月）◆

- 8月 3日 議会運営委員会
- 7日 第3回臨時会（議案審議）
- 11日 総務文教常任委員会
- 19日 民生常任委員会
- 21日 産業建設常任委員会
- 25日 議会運営委員会
- 9月 2日 議会運営委員会
- 第3定例会（初日 行政報告・議案審議）
- 決算審査特別委員会、民生常任委員会
- 産業建設常任委員会、議会広報広聴委員会
- 8日 議会運営委員会
- 第3回定例会（一般質問）
- 9日 議会運営委員会
- 第3回定例会（一般質問・議案審議）
- 総務文教常任委員会、産業建設常任委員会
- 16日 決算審査特別委員会
- 17日 議会運営委員会、決算審査特別委員会
- 18日 議会運営委員会
- 第3回定例会（議案審議）
- 行政区のあり方調査検討特別委員会
- 議会広報広聴委員会
- 23日 議会運営委員会
- 第3回定例会（最終日 議案審議）
- 30日 民生常任委員会
- 10月 8日 議会広報広聴委員会
- 15日 議会広報広聴委員会
- 22日 総務文教常任委員会
- 27日 民生常任委員会
- 28日 産業建設常任委員会

会 計 名	令和元年度決算額	対前年度比
一 般 会 計	151億240万9千円	1億1111万9千円
特 別 会 計		
国民健康保険	29億6090万3千円	1013万6千円
後期高齢者医療	3億9999万9千円	708万8千円
介護保険	25億6013万7千円	8617万8千円
簡易水道	4億2572万1千円	2023万1千円
公共下水道	9億8673万2千円	△3598万円
個別排水処理	1億9638万3千円	△3646万5千円
計	7714万2千円	1145万4千円
農業集落排水		
水道事業	8億422万5千円	△2109万7千円
合 計	235億1365万1千円	1億5266万4千円
※町民一人当たり	約887千円	